

【令和 6 年度】 パートナーシップ構築宣言にかかる 取組事例集

2025年4月17日

近畿経済産業局 産業部 中小企業課
取引適正化推進室

【目次】

取組事例掲載企業

1. 二九精密機械工業株式会社（京都府）
2. 藤原製本株式会社（京都府）
3. 木田精工株式会社（大阪府）
4. 株式会社をくだ屋技研（大阪府）
5. 旭光電機株式会社（兵庫県）
6. 株式会社クスダ（奈良県）

1. 二九精密機械工業株式会社

会社概要	本社：京都府京都市、資本金：9,000万円、従業員数：291人
業種	製造業
事業内容	精密加工部品、アセンブリ製品等の受託加工

【宣言を実施してよかったこと】

- 元々様々な取組を行っており、その内容が宣言と合致していたので、宣言を実施。
- 宣言によって加算措置があり、補助金の採択を受けることができた。

【パートナーシップ構築宣言にかかる取組内容・工夫のポイント等】

- 企業間の連携(オープンイノベーション)
主要協力会社とパートナー会を結成し、協力会社と以下の連携を行っている。
 - ・協力会社と連携して新規商品・部品の開発に取り組んでいる。その際にはコミュニケーションを円滑に取り相談しやすい関係性を構築し、協力会社が挑戦できる環境づくりに努めている。
 - ・協力会社に対して年に2回業界動向や技術トレンドの共有を図るミーティングを実施し、サプライチェーン全体の情報共有・可視化による業務効率化に取り組んでいる。
 - ・協力会社の製造現場に訪問して生産性向上に向けたアドバイスを行うなど、モノづくり改善・品質改善活動を推進している。



2. 藤原製本株式会社

会社概要	本社：京都府京都市、資本金：1500万円、従業員数：48名
業種	製造業(製本業)
事業内容	印刷及び製本加工

【宣言を実施してよかったこと】

- HPで社内外に広く周知することで企業イメージの向上、意識改革に貢献している。
- 従来から取り組んでいた内容が宣言の趣旨と合致したので、宣言を実施。

【パートナーシップ構築宣言にかかる取組内容・工夫のポイント等】

- 企業間の連携(オープンイノベーション)
 - ・印刷会社との業務連携、業務分担、書店との連携による新規事業進出。
- IT実装支援
 - ・発注企業や協力会社とのデータの相互活用。
- グリーン化の取組
 - ・協力会社からの在庫減への協力による生産工程やコンプレッサー関連の見直しにより、省エネ、低炭素化を実現。
- 健康経営
 - ・協力会社からの在庫減の協力等から現場の生産性の向上を図り、従業員の働く環境への配慮を行っている。
- その他
 - ・自社を含めたサプライチェーン全体で約束手形の廃止に向け、現金払いの移行を推進している。



3. 木田精工株式会社

会社概要	本社：大阪府東大阪市、資本金：3,000万円、従業員数：80名
業種	製造業
事業内容	各種めっき装置製造販売、各種めっき処理、表面処理

【宣言を実施してよかったこと】

- 宣言によって加点措置があり、補助金の採択を受けることができた。
- 協力会社との支払条件の見直しに取り組むきっかけとなった。
- 元々様々な取組を行っており、その内容が宣言と合致していたので、宣言を実施。



【パートナーシップ構築宣言にかかる取組内容・工夫のポイント等】

- 企業間の連携(オープンイノベーション)
 - ・めっき装置の配管構造の技術を活用したエコトイレや、アルミ材部品の表面処理加工装置を他業種の企業と共同開発している。アルミめっきは軽量でリサイクルができるため、グリーン化にも貢献している。
 - ・協力会社に対しては手形払いを廃止し、すべて現金払いとしている。同社の収支計算の手間の低減や、協力会社の負担軽減につながった。
- 価格交渉・価格転嫁
 - ・協力会社から価格交渉の申し入れがあった場合は極力対応しており、発注量が多いものについては都度話し合いをして値段を決めるなど、真摯に交渉に応じている。



4. 株式会社をくだ屋技研

会社概要	本社：大阪府堺市、資本金：9,650万円、従業員数：124人（グループ全体227名）
業種	製造業
事業内容	荷役運搬機械および環境機器製造販売

【宣言を実施してよかったこと】

- 自社の経営方針及び取組内容が宣言と合致しており、宣言を実施。
- 社外に広く周知することで、協力会社に対して協力的な姿勢を表すことができています。
- 経営陣が積極的に宣言の周知に関与し、社内の意識改革に貢献している。



【パートナーシップ構築宣言にかかる取組内容・工夫のポイント等】

- 企業間の連携（オープンイノベーション）
【企業間での共同開発】
異業種他社との共同開発でアシスト付きリフターやAGVの製品化、協力会社との協働にて、従来の油圧式から水と添加物成分の水圧式リフター開発等を進めることで、商品付加価値を高めている。
- グリーン化の取組
【GXの取組】
企業間で連携し、生産工程の低炭素化を進め、グリーン調達等を推進し、サプライチェーン全体を含めたグリーン化の取組を行っている。
また、再生可能エネルギーを自社工場で使用するなどCO2の排出削減に貢献している。

5. 旭光電機株式会社

会社概要	本社：兵庫県神戸市、資本金：8,500万円、従業員数：221人
業種	製造業
事業内容	各種センサー / コントローラー及び各種制御装置の開発・設計・製造

【宣言を実施してよかったこと】

- 既に色々と連携事例があり、その内容が宣言と合致していたので、宣言を実施。
- 今後、積極的に宣言の周知を社内外へ行っていく予定。



【パートナーシップ構築宣言にかかる取組内容・工夫のポイント等】

- 企業間の連携(オープンイノベーション)
 - ・神戸で開設されたMicrosoftのAIイノベーションラボに参画し、オープンイノベーションを活用した新規事業創出に取り組み、企業間の連携を深めている。
 - ・取引先から出向者を迎えて社内チームを結成し、IoT関連の困りごとを解決する製品を共同開発するなど、ものづくり改善活動や人材育成活動を推進している。
 - ・主要取引先とは知財を創出する形での共同開発を行っており、主力製品である自動ドア用センサーや鉄道車両用のドア用センサー、ビールサーバーなどを生み出した。
- 価格交渉・価格転嫁
 - ・協力会社から価格交渉があれば応じており、コストアップ要求はおおむね認めている。正当な理由があれば詳細なエビデンスまでは求めている。

6. 株式会社クスダ

会社概要	本社：奈良県宇陀市、資本金：3,500万円、従業員数：50人
業種	製造業
事業内容	鋳鉄鋳物製品の製造、精密機械部品等の鋳鉄機械加工

【宣言を実施してよかったこと】

- 元々様々な取組を行っており、その内容が宣言と合致していたので、宣言を実施。
- 社外に広く周知することで、協力会社に対して協力的な姿勢を表すことができています。
- 経営陣が積極的に宣言の周知に関与し、社内の意識改革に貢献している。

【パートナーシップ構築宣言にかかる取組内容・工夫のポイント等】

- 企業間の連携(オープンイノベーション)
 - ・同業他社の協力会社15社程度と連携し、新しい素材の開発や新商品を生み出し、国内製品の競争力を高めている。
 - ・協力会社と部品をセット販売して工数を短縮し、トータルコストを削減している。
 - ・協力会社と連携し毎月決まった単位で納入することで、サプライチェーン全体での在庫負担の軽減につなげている。
 - ・地域にとどまらず、全国的なネットワークを構築しさまざまなケースに対応できる体制を整えている。
- 価格交渉・価格転嫁
 - ・宣言によって取引先との価格交渉・価格転嫁がしやすくなったため、協力会社からの価格協議にも応じることができている。
 - ・価格転嫁できた分は社員の給料に反映することで、社員のモチベーション向上につながっている。

